

1 行政の問題と改革

- (1) 公務員の削減など、行政を簡素で効率的なものにしていこうとすることを(**行政改革**)と言う。
- (2) 政治に関わる範囲が広がり、公務員数や費用が増える傾向にあることを、(**行政権の肥大化**)と言う。
- (3) 退職した公務員が、関連する企業などに再就職することを(**天下り**)と言う。
- (4) 行政が公正に行われているか、外部から調査・監視する人のことを(**オンブズマン**)と言う。
- (5) 官庁が、国全体ではなく、それぞれの部門ごとの利益を重視することを(**たてわり行政**)と言う。

<ワンポイント解説>

- ... 公営事業の民営化や、企業の経済活動の範囲を広げる規制緩和などがその具体例。
- ... 政治に関わる範囲が広がることは、産業の高度化や科学技術の発展に対応するためでもあり、必ずしも悪いことではない。
- ... 天下り自体は違法ではないが、規制する側の官庁と、規制される側の企業が、不当に結びついてしまう可能性もある。
- ... 川崎市では、地方自治体の制度として採用されている。
- ... 官庁は、部門に分かれることで効率的な仕事ができるが、全体の利益を見失っていると批判されることもある。



【アプリ版のご紹介】中高生の公民

基本的人権、三権分立、需要と供給、社会保障、地球温暖化、
公民を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。
このアプリ一本で、政治・経済・国際関係の3分野をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 過猶不及
(A) いはば (B) なほ (C) まさに (D) ほぼ